

町民混合 バレー ボール 大会

し、また、この競技を通して広く町民の親睦と融和を図ることを目的としています。

☆Aブロック☆

優勝 脇野町A
準優勝 上条A
第三位 上岩井A

成績は次のとおりです。
代に混じって、六十六歳の中川一男さん(脇野町)が大活躍、激戦が繰り広げられました。

☆一般男子の部☆

優勝 恩田博昭さん
準優勝 小川守さん

優勝 中川慎一郎さん
準優勝 平原健吾さん
第三位 小川勇気さん

優勝 山後一男組



恒例になりました町民混合バレー
ボール大会が十一月二十日の日曜日に町体育館と脇野町小学校体育館を会場に行われました。

寒さもひとしお身にしみる当日、参加二十三チームにより、技ありパワーあり子供たちの大きな声援の送られる中熱戦が繰り広げられました。

この大会は、日ごろの運動不足の解消と健康、体力の向上を目指しました。

まだ若いものには負けない!! 晴天に恵まれた十二月四日に、町民卓球大会が町体育館で行われました。今年は、親子ダブルスの部を新たに設け、親と子の息の合ったラリーに、心の通った熱さが感じられた大会となりました。一般の部では二十一、三十

☆Aブロック優勝 脇野町Aチーム
☆Bブロック☆
優勝 瓜生氣比宮
準優勝 吉崎B
第三位 蓮花寺
☆一般女子の部☆
優勝 河内純一さん
準優勝 恩田博昭さん
第三位 小川守さん
☆一般男子の部☆
優勝 中川慎一郎さん
準優勝 平原健吾さん
第三位 小川勇気さん

白菜の大尻見せて横まれける夕暮れて煙がまとまる焚火かんだ地獄極楽十王堂や山眠る丸木橋渡る時雨の水速く炬燵にて郷土史めくることなり煙這ふ湿り落葉の焚火かな荒波の佐渡にかかりし冬の虹數きつめて銀杏落葉の極まり葉の散りて柿のみ目立つ画紙の中山鳥の羽音真近かに冬となる朝刊の届く轍や今朝の雪

原峰子
小林宏
棚橋比呂志
名塚清一
小林礼子
中村遊雲
大滝薔薇
尾竹花翠
丸山義庵
遠藤桔骨
木戸恵津
遠藤栄木

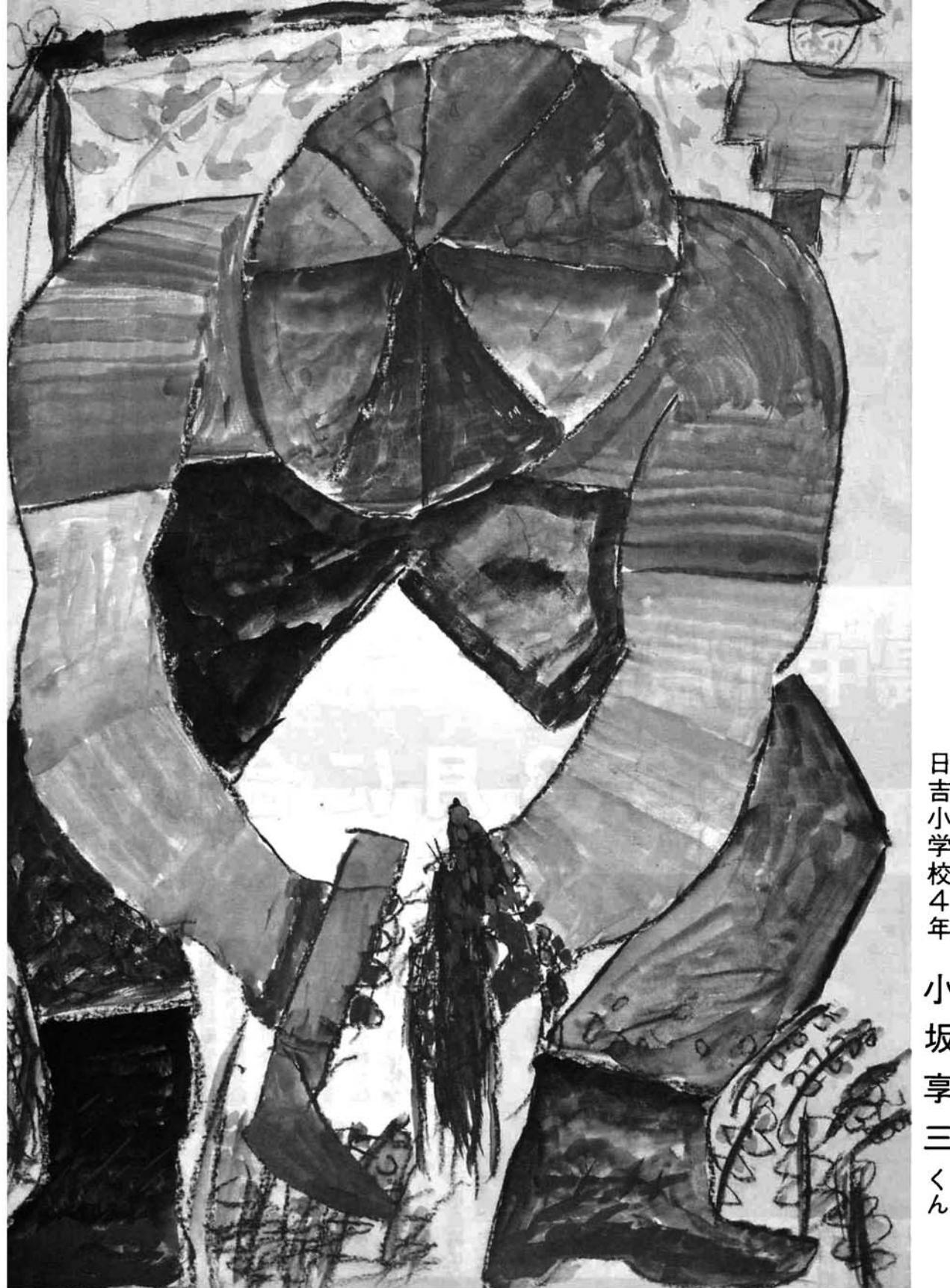
第13回「ごはんとわたし」作文图画コンクール

テレビ新潟放送網賞

稻刈り

日吉小学校4年 小坂亨三くん

新潟県米消費拡大推進連絡協議会主催



(昭和63年12月20日発行)

今月の納税
*固定資産税
*国民健康保険税
*国民年金保険料
*水道料金
*ガス料金

広報しまみし

第二回 臨時議会

第三回町臨時議会が十一月二十六日に召集され、一日間の会期で開かれ、教育委員会委員の任命、下水道工事契約の変更など、四件の議案を審議し、いずれも原案どおり同意、可決されました。

◆ 教育委員会委員に近藤、大矢氏
十一月二十八日に任期満

◆ 公共下水道管渠工事請負契約について（二件）
下水道工事契約変更
十一月二十八日に任期満



蓮花寺に農業構造改善センター

蓮花寺の「農業構造改善センター」は、地区再編農業構造改善事業の補助を受けて建設が進められてきましたが、このほど完成し、十一月二十日に竣工式が行われました。

敷地面積三百七十九・八七平方㍍に、木造二階建延床面積二百一・七四平方㍍（約六十一・五坪）、総工費二千六十八万円です。

センターは、研修室、会議室、湯沸所などがそろつた立派なもので、多目的利用が可能な施設です。

今後地域のコミュニケー

了となる同委員に、近藤佐太郎氏（逆谷）、大矢治雄氏（脇野町）の再任について同意されました。近藤氏は四期目、大矢氏は二期目です。

◆ 公共下水道管渠工事請負契約の変更について（二件）



合併予備契約調印式

三島中部農協と日吉農協 来年3月に合併

三島中部農協と日吉農協の合併予備契約調印式が十
月十六日三島中部農協本
区農業協同組合組織整備協
議会長である三島町長立合
のもとで、農協の組合長が
合併予備契約書に署名調印
しました。これを受けて二
農協は十一月四日それぞれ
臨時総会を開催し合併につ
いての議決を、来年三月一
日に新生三島中部農業協同

所で行なわれ、三島中部地
域の合併を実現する運びとな
りました。昨年十一月
農協から合
併の意志表示が
なされたこと
と、中部農協に
おいて合
併の受け
入れを認
めたこと
から両農協が話
し合い、昨年十
二月一日に第一
回組織整備協議
会を開きその後
協議会、常任委
員会、集落座談
会などをかさね
合併に向けて
の話し合いを進
めてきたもので
す。

組合として発足
することとなり
ます。

二農協の合併
への動きは農業
を取り巻く環境
が厳しくなり始
めた十年前から
で、昨年十一月
日吉農協から合
併の意志表示が
なされたこと
と、中部農協に
おいて合
併の受け
入れを認
めたこと
から両農協が話
し合い、昨年十
二月一日に第一
回組織整備協議
会を開きその後
協議会、常任委
員会、集落座談
会などをかさね
合併に向けて
の話し合いを進
めてきたもので
す。



合併すると郡内の農協で
は組合員が最も多い一、八
〇二人となります。

名称は三島中部農業協同
組合。

区域は、三島町、与板町
の全域と長岡市成沢町とな
ります。なお、日吉農協の
長岡市雲出町の組合員は二
月二十八日に脱退し関原町
農協に加入することになり
ます。

ションの場として、この施
設の果す役割は大きなもの
があります。

教育委員会委員長に近藤氏
八田和行

豊かな心を
豊かな心を
豊かな心を



十二月六日開かれた教育
委員会において、委員長に
近藤佐太郎氏が再選されました。

子供達の体験を通してい
たる花壇の整理をしま
した。今まできれいに咲い
ていた花は、もう枯れてしま
っています。

その花をぬいでしま
うのが、とてもかわい
いです。

でも、しようがあり
ません。こんど、代り
にチューリップが咲い
てくれます。

これから、雪の下にな
なってしまっけれど、
『がんばってね。』
という気持ちで、球根
を植えました。

心の窓

六月の第一回議会臨時会
において可決、契約され
た公共下水道工事の（推
進、第一及び第二工区）
の吉崎地内の工区が、土
質等の関係により工法の
変更を必要とするため、
工期を、来年三月三十一
日までに延長するもので
す。

また、ある五年生は、道
徳の時間で、家族の大切さ
を次のように考えました。
家族って本当に大切な
だなあと思いました。

子供達はやさしい心で、
みしま園のお年寄りをいた
わり、励ましてきました。
そして、一人一人が多様
な気づきをしました。この
気づきこそ価値があり、大
切にしていきたいのです。
「体験する」ことによって、
子供達の心に多様な道徳性
を培っていくのです。

